

鳥取県立二十一世紀の森の管理運営に係る事業報告書

令和3年度

とっどりの森を守り木を活かす会

鳥取県立二十一世紀の森の管理運営に係る事業報告書

1 施設の管理・運營業務の実施状況

(1) 二十一世紀の森の指定管理の概要

森林の役割は水源かん養、地球温暖化の防止、保健休養、治山等の公益的機能や木材生産の場など多岐に渡っている。森林には自然に親しみ、安らぎを感じ、人間性を回復する場としての効果もある。木材とのふれあいを通して木の文化や木の良さ、その利用の意義を学んでもらうことも重要である。これらを包括的かつ能動的に学ぶ活動を「木育」と言い、「木育」は「知る活動」、「触れる活動」、「創る活動」の3つの活動で代表される。この「木育」を推進するため、森林や木材についての様々な体験により豊かな感性や自然への親しみ、森林や環境問題に対する確かな理解を育むとともに、木製遊具や木製知育玩具との触れ合いを通じて木への親しみや木の文化への理解が深まるよう「運営委員会」を組織して広く意見を聞き、引き続き施設の目的を最大限に実現するよう努めた。

「トッキーノ館(森林学習展示館)」は「知る(木への理解を深める)」及び「触れる(木の良さを体感する)」の活動拠点として、「とっとりピノキオ館(林業技術工芸実習館)」は「触れる(木と出会う)」の活動拠点として、「グートホルツ(とっとり林業技術訓練センター)」はチェーンソーの高度な技術習得や技術の向上、安全意識の向上、災害防止教育の拠点施設として全国をけん引するよう管理・運営、施設の有効活用をした。また、森林や木の良さ、大切さ等を普及啓発し、二十一世紀の森と親しむことができるイベントを開催して、二十一世紀の森の活用推進を図り、来園者の満足度向上に努めた。

さらに、「森林学習展示館」は「トッキーノ館」、「林業技術工芸実習館」は「とっとりピノキオ館」、「とっとり林業技術訓練センター」は「グートホルツ」という愛称としてPRし、親しみやすい施設となるようイメージアップの工夫を継続実施した。

これらの取り組みの結果として、令和3年度は、約5,000人もの来園者の訪問につながった。特に、幼稚園や小学校等の団体、親子連れの来場拡大につながった。アンケートにおいても昨年と同様に、大多数の来園者から「良かった、また来たい」との好意的な評価・意見をいただいた。

(2) 開館時間等の状況

開館時間は午前9時から午後4時30分までとした。

休館日は毎週火曜日、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までとした。(ただし、令和4年2月5日は受水槽等点検での断水のため臨時休館とした。)

なお、新型コロナウイルスの感染症対策として、休館日を団体(幼稚園)の貸切利用要望に対し3回開館した。

(3) 各施設管理等の業務

○トッキーノ館(森林学習展示館)

幼児や小学生、親子及び県民を対象として森林の公益的機能の理解向上を図る展示を活用した体験学習や森林体験活動等を実施するとともに、木育広場の設置、木製遊具や木製知育玩具等を配置し、遊びながら情操教育が育まれる「木育」の場として活用した。また、多くの来園者に木製知育玩具等の利用推進を図った。

また、木材の内装材や柱などの製材品の展示をするとともに、木材が先端加工技術で製造される木質材料(集成材、直交集成板<CLT>、単板積層材<LVL>等)として幅広く利用されていることを理解していただくため、それらを使用した椅子や机等の展示を行った。また、林業試験場と連携した森林学習会や森林・木材と人の生活との関りを理解いただくよう各種展示物等により解説や説明を行った。地域の木工芸作家の作品を展示販売するコーナー及び県立聾学校及び県立養護学校と連携して写真や作品の展示コーナーを継続して設置した。さらに、ウォーターサーバーや飲食スペース、椅子等を設置・案内等して、来館者にくつろげる空間を提供し来館者の利便性の向上に努めた。

○とっとりピノキオ館(林業技術工芸実習館)

鳥取木材工芸振興会等の拠点施設としてにぎわい化を進め、木材の良さを広める木工芸の活動拠点として、木工芸作家の作品づくり及び作品展示の場として活用した。また、生活用具として木が私たちの生活のなかの癒しを提供できる木工芸という面で活用で

きることを学ぶ場として県民等を対象とした木工教室を開催した。会議室の無料貸し出しも行って利用者サービスの向上に努めた。

また、鳥取県と連携して「森の仕事展示室」としてとっとりピノキオ館（林業技術工芸実習館）2階に設置している「鳥取県とオーストリアの林業技術の交流」に係るパネル展示や古い林業道具等の展示を充実させた。

○グートホルツ(林業技術訓練センター)

林業の担い手や椎茸生産者等の伐木技術の取得、災害防止のための研修や学生を対象とした体験研修のための中核施設として活用した。

専門指導員によるチェーンソーの基礎である目立てからメンテナンス、構造等の基本的事項の指導並びに伐木技術の習得のための実地訓練を行った。

また、センター横に「全天候型実習施設」の整備が進み、令和4年度から開所されるため、訓練の充実などが一層図られることとなる。

(4) 体験学習・普及啓発業務

隣接する「二十一世紀の森」を森林体験活動フィールドとして活用するとともにトッキーノ館（森林学習展示館）における解説パネル展示や木材材鑑、建築模型、林業現場を解説するジオラマ等を活用した森林・林業の大切さを普及啓発する森林体験活動・森林教室を開催した。また、森林・林業の恵みである木材に親しむことができ、木工工作技術等も学ぶことができる木工教室を開催した。

施設の誘客や大々的なPRをするため、10月にトッキーノ自然体験会や木工品づくり教室などを開催し、森林・林業と木材の大切さや人の生活との関わり等を解説して森林や木材の幅広い利用への理解向上に努めた。

これらの様々なイベント等の実施により、二十一世紀の森各施設の認知度向上や魅力度拡大に努めるとともに集客の促進を図った。

<資料1> 体験学習やイベントの実施状況

(5) 施設の保守管理及び修繕等業務

二十一世紀の森各施設の清掃や周辺の見回り等を日常的に実施した。トッキーノ館(森林学習展示館)等の玄関ホールや展示室の清掃及びトイレ掃除、床等の部分拭き等並びに来客の多い日前後のモップ掛けや窓ふき等、ごみ収集・処理は計画通りに実施しており、来園者に不快感を与えないよう清潔に維持管理ができた。新型コロナウイルス感染症対策も丁寧に実施できた。

○日常清掃

- ・扉、壁等の部分拭き
- ・建物及び周辺の粗ごみ拾い
- ・部屋ごみ等の処理
- ・トイレ清掃

○定期清掃

- ・扉、壁、床の拭き
- ・高所ちり払い
- ・窓ガラス洗淨
- ・フロアマット洗淨

さらに、新型コロナウイルス感染症対策として、記名簿や手指消毒用アルコール容器、新型コロナウイルス感染症対策等の掲示物を玄関やホールに配置して、検温やマスク着用等の新型コロナウイルス感染症対策への協力依頼を行い、来園者への感染症対策や注意喚起等に努めた。また、新型コロナウイルス感染症防止を徹底するため、空間除菌脱臭機を導入したほか、室内換気及び施設内や諸設備、木育広場、木製遊具、木製玩具等へのアルコール消毒を来園者の多い日前後を中心として念入りに行った。

また、利用者の要望のあったエアコンについて、県に2台設置していただき、冬期間ストーブとの併用で暖かい環境ができ好評だった。

各施設の閉館時間内においては、警備会社による保安警備を行った。また、施設所有

者賠償責任保険に加入した。

(6) 情報発信・広報宣伝業務

二十一世紀の森を広く案内・周知するため、鳥取県立「二十一世紀の森」のホームページの随時更新及び、県木連の情報誌(年4回発行)「いなつね短信」やトッキーノ館(森林学習展示館)等の案内リーフレットやチラシを作成して、管理運営施設や森林・林業、木材等への関心を引くよう広報に努めた。

また、地域の幼稚園・保育所に「トッキーノ館・とっとりピノキオ館だより」を送付して利用案内を充実させた。地元の新聞への施設情報やイベント情報等の掲載なども新聞社と連携して行うとともに、情報誌やガイドマップ等への二十一世紀の森施設情報や各種イベント案内等の掲載なども積極的に行い、施設の宣伝並びに情報発信の充実に取り組み、来園者にとって利用しやすい環境づくりや利便性の向上、施設の幅広い周知・告知に取り組んだ。

さらに、マスコットの「ちゅん太郎」を活用して、子どもたちにより親しみを持ってもらうよう工夫しながら施設の利用拡大並びにPRに努めた。

2 利用者の利用状況

(1)入園者の状況

＜資料2＞令和2年度とっとり二十一世紀の森・各館の利用状況

(2)利用者へのアンケートの状況

＜資料3＞利用者アンケートの結果

3 料金の収入の実績

＜資料4＞令和2年度 収支決算報告書

4 経費の収支状況

＜資料4＞令和2年度 収支決算報告書

5 雇用条件および労働状況

＜資料5＞管理運営の組織および職員の配置

6 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

＜資料6＞障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

令和4年3月31日現在

二十一世紀の森・各館の利用者数

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開園日数(日)	26	28	25	26	26	26	27	25	25	24	22	26	306
森林学習展示館	279	376	243	259	319	262	277	350	269	260	253	429	3,576
(トツキ一ノ館)	0	57	50	99	9	46	86	61	31	27	10	0	476
林業技術工芸実習館	0	22	0	8	8	9	36	7	5	14	20	40	169
(とっとりピノキオ館)	45	42	53	100	55	43	84	63	62	21	30	48	646
林業技術訓練センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(グートホルツ)	0	0	24	36	0	0	15	10	0	0	0	0	85
合計	279	398	243	267	327	271	313	357	274	274	273	469	3,745
団体	45	99	127	235	64	89	185	134	93	48	40	48	1,207
総計	324	497	370	502	391	360	498	491	367	322	313	517	4,952

<参考>二十一世紀の森入山者：573人

令和元年度：3,915人

R2年度合計 4,748

対2年度増 204

森林学習展示館等の団体等利用状況

(単位：人)

月日	団体名等	人数	備考	月日	団体名等	人数	備考
5月7日	すぶりんぐ	8	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	10月24日	自自然体験会	80	トツキ一ノ館・ピノキオ館周辺
5月11日	第五幼稚園	23	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	11月5日	ルーテル幼稚園	29	トツキ一ノ館、二十一世紀の森他
5月21日	いなば幼稚園	34	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	11月5日	わかば保育園	26	ピノキオ館、二十一世紀の森他
6月8日	第五幼稚園	15	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	11月12日	倉吉市北谷小みどりの少年団	25	トツキ一ノ館、二十一世紀の森他
6月14日	河原てくてく歩こう会	13	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	11月22日	ゆりかご保育園	7	トツキ一ノ館(森林学習展示館)
6月15日	第五幼稚園	14	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	12月8日	ゆりかご保育園	10	トツキ一ノ館、二十一世紀の森他
6月23日	鳥取県八頭事務所	8	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	12月12日	東郷小学校1年生親子会	22	ピノキオ館(工芸実習館)、トツキ一ノ館
7月5日	いなば幼稚園	40	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	12月23日	かえるクラブ	11	トツキ一ノ館、二十一世紀の森他
7月15日	ゆりかご保育園	8	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	1月7-8日	障がい児支援事業所 彩り	8	トツキ一ノ館、(森林学習展示館)
7月15日	鳥取県東部森林事務所八頭事務所	12	ピノキオ館(工芸実習館)・トツキ一ノ館他	1月21日	障がい児支援事業所 彩り	4	トツキ一ノ館、(森林学習展示館)
7月25日	坂田子ども会	28	ピノキオ館・トツキ一ノ館	1月28日	ゆりかご保育園	10	トツキ一ノ館、(森林学習展示館)
7月30日	ゆりかご保育園	8	トツキ一ノ館(森林学習展示館)	1月29日	障がい児支援事業所 彩り	5	トツキ一ノ館、(森林学習展示館)
8月20日	みんなの家 かえるクラブ	6	ピノキオ館(工芸実習館)	2月21日	ゆりかご保育園	10	トツキ一ノ館
8月24日	智頭町立本折児童館	9	ピノキオ館(工芸実習館)・トツキ一ノ館				
9月9日	ゆりかご保育園	10	トツキ一ノ館(森林学習展示館)				
9月19日	鳥取KFC	18	トツキ一ノ館(森林学習展示館)				
9月22日	空山ぼくじょうようちえん ぱつ	13	トツキ一ノ館(森林学習展示館)				
10月8日	河原町民生児童委員協議会	8	ピノキオ館(工芸実習館)・トツキ一ノ館				

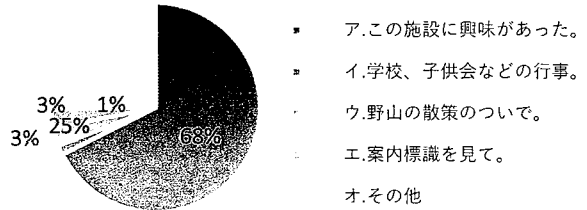
(単位：人)

令和3年度4月～3月 森林学習展示館のアンケート結果

1. 来館の目的又はきっかけについて

ア.この施設に興味があった。	48
イ.学校、子供会などの行事。	1
ウ.野山の散策のついで。	2
エ.案内標識を見て。	2
オ.その他	18

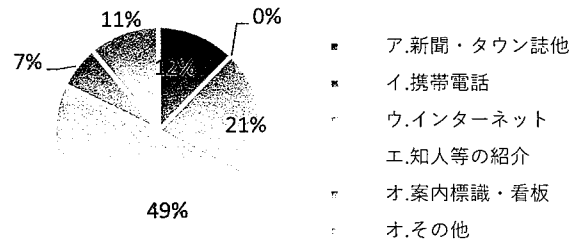
1 来館の目的又はきっかけについて



2. どこでお知りになりましたか。

ア.新聞・タウン誌他	9
イ.携帯電話	0
ウ.インターネット	15
エ.知人等の紹介	36
オ.案内標識・看板	5
オ.その他	8

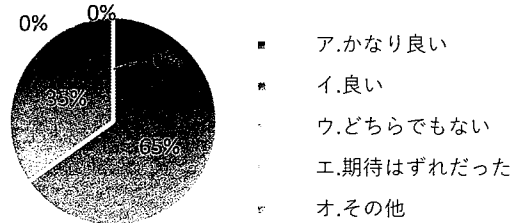
2 どこでお知りになりましたか。



3. 館内全般について、どのように思われましたか。

ア.かなり良い	45
イ.良い	24
ウ.どちらでもない	0
エ.期待はずれだった	0
オ.その他	0

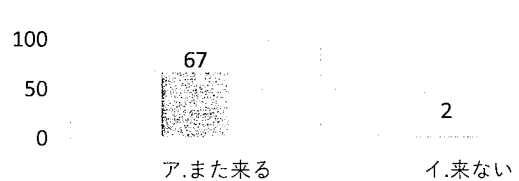
3. 館内全般について、どのように思われましたか



4. これからの利用についておたずねします。

ア.また来る	67
イ.来ない	2

これからの利用について



5. その他お気づきの点があれば、ご自由にお書きください。

- ・子どもが安全に遊べてありがたいです。木のおもちゃであそばせたいと思っていた。
- ・木がいっぱいでおもしろい。
- ・いつも掃除が行き届いていて、安心して遊ばせられます。ありがとうございます。
- ・おもちゃがどれも手が込んでいて、大人でも楽しかった。
- ・木のおもちゃであそべて、子供が喜んでました。
- ・幼児も安心して利用できるよう配慮されていました。
- ・雨の日に良いと思いました。
- ・入口にウォーターサーバーがあり、利用できて良かった。
- ・夏はクーラーがないと暑すぎる。⇒県がエアコンの追加整備を行いました。
- ・素敵な木のおもちゃがたくさんで、大人も癒されました。
- ・休憩室に自動販売機があればなおありがたい。⇒ピノキオ館前の自販機の活用をお願いします。
- ・空いていて子どもがのびのび遊べて良かった。木が心地よかった。
- ・とても清潔にされていて、過ごしていて気持ちが良いです。安心して来られます。
- ・初めて来させてもらいましたが、4,2,0才の子供が一緒に遊べてとても充実した時間をすごさせてもらいました。
- ・とても良いところですが、最近知ったので、広告をもっとされると沢山の方に利用して頂けると思います。
- ・楽しかった。安心してあそべた。
- ・木のおもちゃが多く、とても嬉しいです。
- ・小学生が鬼ごっこを始めたり、滑り台の逆走を始めて危なかった。親も注意せず危険な場面があり怖かった。
⇒ 良く目立つ掲示物等で注意喚起を行ったほか、職員も声掛けを励行しています。

令和2年度 収支決算報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

とつとりの森を守り木を活かす会

収入の部

単位:円

	金額	備考
委託料収入	8,673,000	鳥取県
利用料収入	0	ゲートホルツ等使用料
管理業務収入	898,979	木のおもちゃ貸出
雑収入	38,706	
合計	9,610,685	

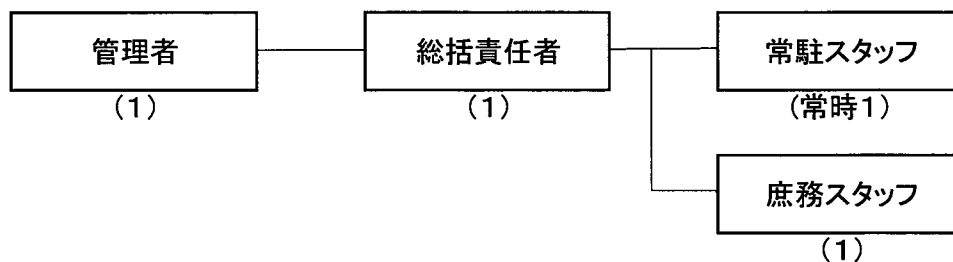
支出の部

	金額	備考
人件費	6,716,539	
旅費交通費	49,210	
通信費	280,235	
消耗品費	851,713	
修繕費	0	
水道光熱費	628,935	電気代・灯油代
賃借料	116,300	
広告宣伝費	0	
会議費	0	
保険料	23,740	
雑費	51,118	
事務費	497,376	
委託費	314,669	鳥取県警備委託料
事業費	80,850	
合計	9,610,685	

収入金額合計	9,610,685
支出金額合計	9,610,685
差し引き金額	0

管理運営の組織および職員の配置

(1) 管理運営の組織



(2) 職員の職種等

職種	雇用関係	担当する業務	資格等の取得内容
管理者	非常勤	総合管理・運営のチェック	
総括責任者	常勤	業務の総合調整・コーディネート、施設案内・解説	林業に関する大学を修了
庶務スタッフ	常勤	収支状況の管理	経理の資格を保有
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	

(3) 日常の職員配置

管理事務所に職員を午前8時30分から午後5時15分まで配置し、事務所には1名以上の職員を配置した。(休憩時間60分)

<資料6>

障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期	調達物品名称	調達先の名称	調達数量	調達金額(円)	備考
8月	なべしき	NPO法人ねっこ	50 枚	25,000	